

## D P C における高額な新規の医薬品等への対応について

- 1 . 新規に薬価収載された医薬品等については、D P C における診療報酬点数表に反映されないことから、以下の基準に該当する医薬品等を使用した患者については、包括評価の対象外とし、次期診療報酬改定までの間、出来高算定することとしている。

前年度に使用実績のない医薬品等については、当該医薬品等の標準的な使用における薬剤費（併用する医薬品も含む）の見込み額が、使用していない症例の薬剤費の平均 + 1 S D を超えること。

- 2 . 平成22年7月16日薬価収載を予定している医薬品のうち、レブラミドカプセル5mg（レナリドミド水和物）はこの基準に該当するため、本剤を使用した患者については、出来高算定することとする。

### < 参考 >

#### レブラミドカプセル5mg（レナリドミド水和物）

- ・ 効能・効果：  
再発又は難治性の多発性骨髄腫
- ・ 用法・用量：  
デキサメサゾンとの併用において、1日1回25mgを21日間連日経口投与した後、7日間休薬。これを1サイクルとして投与を繰り返す。患者の状態により適宜減量
- ・ 薬価：  
5mg 1カプセル 8,861円
- ・ 標準的な費用：  
1日あたり25mg投与の為  $8,861\text{円}/5\text{mg} \times 5 = 44,305\text{円}/\text{日}$   
1入院あたりに換算すると、 $44,305\text{円} \times 29.62 = \underline{1,312,314\text{円}/\text{入院}}$
- ・ 当該医薬品を使用するD P Cでの診断群分類：  
M D C 13 血液・造血器・免疫臓器の疾患  
130040 多発性骨髄腫  
( 130040xx99x2xx, 130040xx99x3xx, 130040xx97x2xx, 130040xx97x3xx )
- ・ 当該医薬品を使用していない症例の薬剤費（平均 + 1 S D ）：63,882点